

9 学習過程

学習活動	○ 支援 ☆ 評価				準備物
	全 体	個 別			
		A児	B児	C児	
1 始めの挨拶をする。 ・ 日直の児童が挨拶を行う。 (1分)	○ 学習の始まりを意識し、姿勢を正して挨拶をすることができるよう、よい姿勢が取れている際に即時にサインで評価する。		○ 活動の切り替えが難しく、すぐに学習に参加できないときには、タイマーを設置したり、後方から様子を見ることを促したりして、気持ちに寄り添いながら、学習に向かうことができるようにする		
2 活動の流れを確認する。(1分)	○ 学習に見通しをもって取り組むことができるように、イラストや文字で学習の流れを提示し、全員で読む。 ○ 授業中も活動の流れが分かるように、提示した流れを印刷した紙を黒板に貼って示す。 ○ 次時で会食することも伝えることで本時の活動への意欲を引き出す。				・活動の流れ
3 めあてを確認する。(5分) ・ めあてを読む。 ・ 「みんなで」「おいしい」の意味を確認する。 ・ 役割を確認する。	みんなでおいしい○○をつくろう				・めあて ・係カード
4 調理をする。(30分) 役割内容、分担 ・ 調理 ABCD あらかじめ分担しておく活動とくじで順を決め、全員で行う活動 ・ レシピ係 C、D レシピ作成 ・ 司会 C 手順を進行 ・ お助け係 D 調理中の必要な道具の準備、片付け 友達にカード提示、見守り オーブンの温度設定 調理手順(クッキー) ① 卵を割り入れる。B ② 砂糖を量り入れる。A ③ 油を量り入れる。D ④ 粉を量り入れる。C ⑤ 天板に薄く伸ばす。 全員 くじ順 ⑥ チョコチップなどを散らす。 全員 くじ順 ⑦ オーブンで焼く。	○ 自分たちで準備してきたことやそれぞれ分担した役割を担うこと、協力して作ることを意識して本時の活動に向かうことができるように、本時までに学習してきた「みんなで」「おいしい」の言葉の意味を確認する。 ○ 児童の発言を引き出して確認することができるように問い掛け、児童の言葉を復唱して押さえたり、発言した内容を書き示したりする。 ○ 児童全員が見通しをもって取り組むことができるように、各係をカードにして児童の顔写真付きで一覧で提示する。	○ パーティーへの期待感を高めるように、「みんな」という言葉を聞いて、学級の友達や教師の名前を一人一人挙げていった時には、教師も一緒に指折り数えながら名前を確認し、学級全員で行うことの喜びを共有する。 ○ 計量が一人のできるように、大きじでの計量の仕方の写真や1杯をイラストや数字で提示する。(砂糖) ○ 活動への興味が持続するように、気持ちが途切れそうになっているときには、他の児童が活動している様子を見て、指差しをしたり、言葉を掛けたりする。 ○ 他の児童の係を意識して言葉を掛けたり、自分から道具や材料の準備をしたりしているときは、行動を言葉にしたり、言葉を復唱したり、気持ちを言葉にして返したりして共感し評価する。 ☆ 調理の手順や役割を理解して自分から分担された活動に取り組んだり、友達に言葉を掛けたりすることができる。	○ 「○○する。」と自分の役割について発言した際には、「○○の仕事しようね。」と受け止めて言葉を返す。その際、他の児童にもB児の発言を伝え、楽しみな気持ちや役割への意欲を全体で共有できるようにする。 ○ 活動に見通しをもち、安心して取り組むことができるように、卵の割り入れ方を事前に動画で確認する。(卵) ○ 気付きや思いを共感することができるように、活動に取り組むときや友達の様子を見て言葉をつぶやいたときに言葉や表情を受け止め、復唱したり、気持ちを言葉にして返したりする。 ○ 活動中に教室内の別の場所に行くこともあると思われるが、活動に対して気持ちが途切れている場合でなければ見守る。気持ちが途切れそうなどときには、言葉を掛けて友達の様子に目を向けられるようにする。 ☆ 調理の手順や自分の役割を理解して、自分から分担された活動に取り組んだり、期待する気持ちを言葉で表現したり友達の様子に目を向けたりすることができる。	○ 学級全員で調理をすることを意識し、みんなで行うパーティーに期待感をもつことができるように、発表した内容について学級全体のことや友達のことを考えた発言をした際には、即時に評価したり、ホワイトボードに書いたりして評価する。 ○ 学級全員で調理をすることを意識し、友達と協力して作ることや自分の役割に期待感をもつことができるように、発表した内容について学級全体のことや友達のことを考えた発言をした際には、即時に評価したり、ホワイトボードに書いたりして評価する。 ○ 計量が一人のできるように、量った際のはかりの目盛りの状態を写真で提示する。(粉) ○ レシピ係として進行が一人のできるように、自分が作成しためくり式で簡単な文章で書かれたレシピにする。レシピに担当の児童の顔写真を貼っておくことで、自信をもって進行し、友達に言葉を掛けられるようにする。 ○ 自分から友達を誘い掛けたり、友達の姿に注目して称賛の言葉を掛けたりしたときには、友達を気に掛けることができたことを即時に評価し、言葉掛けを行う。 ☆ 役割を理解して、レシピをめくり自分から進行したり、友達を気に掛け、誘ったり称賛の言葉を掛けたりすることができる。 ☆ 調理の手順や自分の役割を理解して、自分から分担された活動に取り組むことができる。	○ 学級全員で調理をすることを意識し、友達と協力して作ることや自分の役割に期待感をもつことができるように、発表した内容について学級全体のことや友達のことを考えた発言をした際には、即時に評価したり、ホワイトボードに書いたりして評価する。 ・レシピ ・お助け係ノート ・手伝ってカード ・調理道具 ・調理材料 ・くじ ○ お助け係として自信をもって活動できるように、友達の活動の様子に気付き、頑張っている姿を伝えたり、友達の様子をよく見ていたことを評価する言葉を掛けたりする。 ☆ 役割を理解して自分から必要な道具を準備したり、友達の活動する様子を見守り言葉を掛けたり、必要な手助けを行ったりすることができる。 ☆ 調理の手順や自分の役割を理解して、自分から分担された役割に取り組むことができる。

学習活動	○ 支援 ☆ 評価				準備物
	全 体	個 別			
		A児	B児	C児	
5 振り返りをする。(7分) ・ 完成したおやつを見る。 ・ 「みんなで」「おいしい」クッキーを作ることができたかを振り返り、自分が頑張った役割や友達の活動の様子などを発表する。	○ 活動への達成感を感じることができるよう、完成したおやつを提示する。 ○ 「みんなで」「おいしい」クッキーを作るために自分の係を頑張ったことや友達が頑張っていたことを意識することができるように各係カードの一覧を提示し、児童の実態に合わせて自分の係カードを指差したり、言葉で表現したりする。 ○ 全員の頑張りを意識し、互いに認め合えるように児童の表現を言葉にして伝えたり、発言を書き記したりする。	○ 自分の頑張りや友達の頑なりに気づき、指差しや言葉で伝えるときには、思いを受け止め、共感の言葉掛けを行ったり、発した言葉を復唱したりする。 ☆ 自分の頑張りや友達の頑なりに気づき、係カードを指差して言葉や動きで伝えたり、友達の名前を言ったりすることができる。	○ 全体で発表することが難しい場合は、個別に問い掛け、「○した。」と言葉で伝えるときには、思いを受け止め、共感の言葉掛けを行ったり、発した言葉を復唱したりする。 ☆ 活動を振り返り、自分が取り組んだことを言葉で伝えることができる。	○ 言葉を整理して伝えることが難しいときには、実際に動いてみることで活動の様子を思い出し、言葉で伝えることができるように、レシピーを提示する。 ○ 友達の頑なりに気づき、発表したときには、相手の児童に称賛の拍手を贈るとともに、友達の様子に気が付いた本児に対しても称賛の拍手を贈り、自分の姿に誇らしさを感じ、次時の活動にも意欲的に取り組むことができるようにする。 ☆ 自分や友達が係活動に自分から取り組んでいたことや協力しながら取り組んでいたことに気づき、発表することができる。	○ 「私がお助け係をした。」「○○さんが△△した。」などのように係名や分担した役割を伝えた場合には、言葉を受け止めるとともに、問い掛けを行い、どんな風にできていたか、頑張ったのかなどを引き出したり、本時の気づきを意味付けたりする。 ○ 友達の頑なりに気づき、発表したときには、相手の児童に称賛の拍手を贈るとともに、友達の様子に気が付いた本児に対しても称賛の拍手を贈り、自分の姿に誇らしさを感じ、次時の活動にも意欲的に取り組むことができるようにする。 ☆ 自分や友達が係活動に自分から取り組んでいたことや協力しながら取り組んでいたことに気づき、様子や状況を言葉で伝えることができる。
6 次時の予告を聞く。(1分)	○ 活動への意欲が持続するように、活動の流れを指差しながら、完成したおやつをこの後食べることを確認する。				
7 終わりの挨拶をする。 ・ 日直の児童が挨拶を行う。					